

お礼

去る一月三日に呼吸不全のため八十歳で他界致しました奥村悦之は、昨年の一月末まで高知病院で働かせて頂いておりましたため、長年に亘りご厚情を賜りました皆様方には、ご無沙汰を重ねたまま旅立ってしまいました。

本人は退職後にこそ、皆様方との旧交を温めさせて頂くことを願っておりましたのに、病を得て叶わぬこととなってしまいました。終生、質素な生活に甘んじ、富とも名声とも無縁ではございましたが、医学者としての道をひたすら歩み続け、学生達をこよなく愛し、その成長を手助けすることに無上の喜びを感じていたようでございます。

故人を偲んで頂くよすがになればと思い、略歴をお届け致します。一老医学者の生きざまをお察し頂ければと存じます。

最後に、主人に代りまして皆様方との有難いご縁に感謝し、心からのお礼を申し上げます。

皆様方のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

平成二十七年三月

八尾市安中町四ノ二ノ十三

妻 奥村禧枝

拝

略 歴

奥村悦之

(昭和九年十一月十四日生)

学歴

- 昭和二十九年三月 大阪府立八尾高等学校卒業
- 昭和二十九年四月 日本大学医学進学過程入学
- 昭和三十三年四月 大阪医科大学入学
- 昭和三十七年三月 同校卒業
- 昭和三十八年三月 大阪医科大学付属病院にて実施修練修了
- 昭和三十八年五月 第三十四回日本医師国家試験合格

海外留学歴

- 昭和四十六年八月から昭和四十七年三月迄
ドイツ留学 (キール大学アレルギー研究所)
- 昭和四十九年十月から昭和五十年一月迄
ドイツ留学 (ハンブルグ大学熱帯医学研究所)

職歴

- 昭和三十八年五月 大阪医科大学第II内科学教室副手
- 昭和四十三年三月 大阪医科大学第II内科学教室助手
- 昭和四十四年十二月 医学博士学位授与 (大阪医科大学)
- 昭和四十七年四月から平成十五年三月
大阪医科大学第II内科学教室講師
- 昭和四十七年四月 国立八日市病院内科医長
- 昭和四十九年三月 同病院退職
- 昭和四十九年四月 高知学園短期大学保健科教授
- 昭和五十二年四月 高知リハビリテーション学院兼任講師
- 昭和六十二年四月から平成十五年三月
高知学園短期大学衛生技術科教授
- 平成十五年四月 高知病院リハビリテーション科部部长、及び高知リハビリテーション学院非常勤講師
- 平成十五年六月 高知学園短期大学名誉教授
- 平成十七年三月 同病院、及び学院退職

政府関係委託など

昭和五十四年十月 ルワンダ共和国無償医療援助（ODA）事前調査
昭和六十年四月から平成十三年五月迄

JMTR研修委員会委員（JICA医療協力部国際緊急援助室）
国際緊急援助隊医療チーム統合調整部会顧問

昭和六十年三月から六月迄

JMTRとしてエチオピア、マカレ州旱魃被災民に対する医療援助活動に
従事

平成三年三月から六月迄

JMTRとしてイラン流入クルド難民に対する医療援助活動に従事
タイ王国エイズ対策プロジェクト、医療協力の事前調査を行う

平成九年四月

NGO関係

昭和五十九年から六十三年

フィリピン、ネグロス島民に対する医療援助活動に従事

表彰

昭和六十年

外務大臣表彰（エチオピアにおける医療援助活動への感謝状）
外務大臣表彰（イランにおける医療援助活動への感謝状）

平成三年

加入学会と評議委員など

△加入学会▽

日本内科学会、日本アレルギー学会、日本感染症学会、日本呼吸器学会、
日本熱帯医学会、日本公衆衛生学会、日本国際保健医療学会、
日本リハビリテーション医学会、職業アレルギー学会、日本老年医学会、
日本臨床寄生虫学会など

△評議員▽

日本アレルギー学会評議員、日本熱帯医学会評議員、日本国際医療保険学会評
議員、
日本リハビリテーション医学会評議員、日本臨床寄生虫学会評議員

認定医、及び専門医

日本アレルギー学会認定医、日本アレルギー学会専門医、
日本内科学会認定医、日本リハビリテーション医学会認定専門医、
日本呼吸器学会専門医、日本感染症学会専門医、
日本感染症学会感染症コントロール Doctor 認定、
日本リハビリテーション医学会指導責任者認定、日本胸部疾患学会認定医

功労会員

平成十七年 日本アレルギー学会功労会員
平成二十三年 日本熱帯医学会功労会員